



えがわりゆういき
12. 江川流域

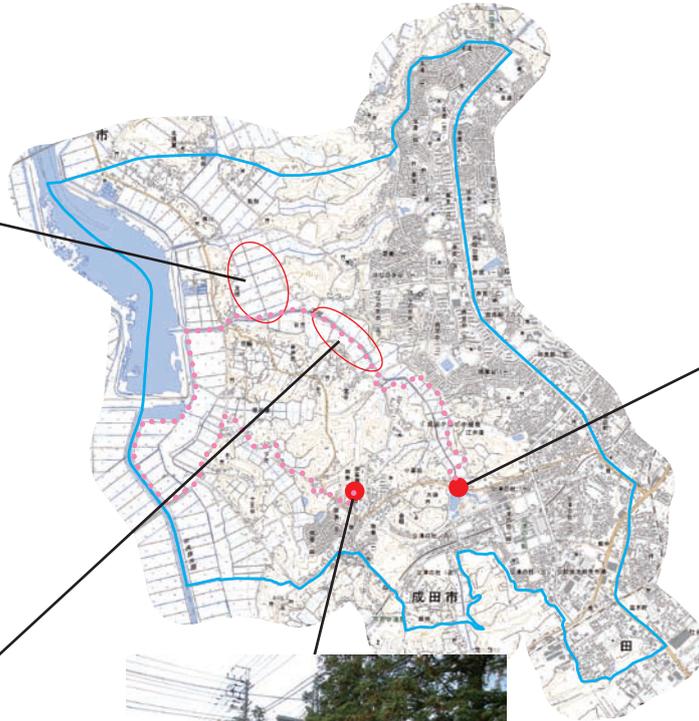
この地域は、成田市の南西部に位置する江川の全流域を含んでいます。江川に沿って水田が広がり、その両側には丘陵地が広がっています。江川の水辺にはマコモやミ

は、アオオサムシなどの甲虫が多く見られます。谷津田では、ヨシに止まって鳴いているニホンアマガエルや、水田の畦に産卵するシュレーゲルアオガエルなどが多く見られます。また、畦では、ニホンカナヘビやモグラ塚も多く見られます。水田で餌を採ったり、休息したりするサギやシギの仲間が多く見られるほか、川面を泳ぐカモの仲間が見られます。また、樹林地ではホオジロの仲間や、木の実や昆虫を食べるキツツキの仲間やシジュウカラなどの鳥類が多く見られ、上空を舞うタカの仲間も見られます。

ここでは、水辺や樹林を好む生き物が多く見られます。水辺では、トンボやチョウの仲間が多く見られ、樹林地で



広々とした水田



カイツブリ



野鳥が多い公津の杜公園の調整池



江川の整備された川岸や水田、台地の樹林地、農地



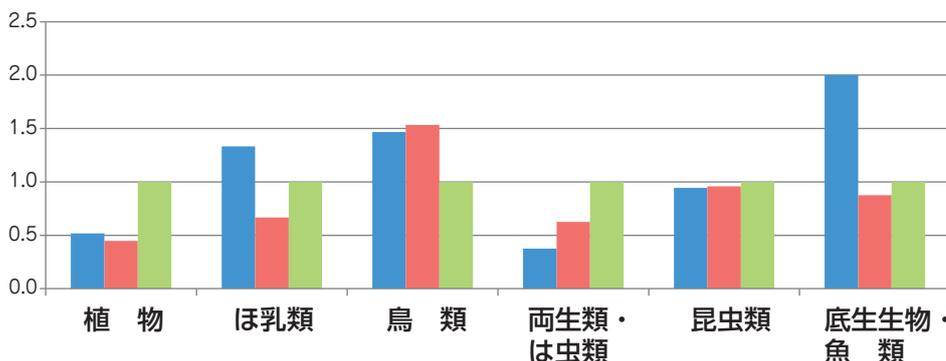
宗吾霊堂
(トイレ、駐車場あり)

この地図は、国土地理院の電子地図25000『酒々井』、『成田』を使用したものである。

凡例

- 自然観察ルート
- 写真撮影ポイント

確認種の推移



第1次調査：平成5・6年度に水辺調査、平成7・8年度に陸域調査
 第2次調査：平成14年度に水辺調査、平成15年度に陸域調査
 第3次調査：平成26・27年度に動植物生息調査

第3次調査時の確認種数を1.0とする。